

【研究課題名】 794 持続的緩徐式腎代替療法(CRRT)におけるメシル酸ナファモスタットの血中動態と凝固因子の推移

【実施責任者】 集中治療部 准教授 井上 聡己

【実施分担者】 麻酔科学教室 大学院生 小西 康司  
麻酔科学教室 教授 川口 昌彦  
集中治療部 助教 野村 泰充  
麻酔科学教室 助教 西和田 忠  
医療技術センター 技師長 萱島 道德  
第1内科 教授 斉藤 能彦

#### 【研究の意義】

持続的緩徐式腎代替療法(以下CRRT:continuous renal replacement therapy)を行う際出血傾向及び出血が疑われる場合抗凝固薬としてメシル酸ナファモスタットを使用する。しかし、メシル酸ナファモスタットの投与量は経験的な量に依存しており、血中内濃度やさらに肝機能の障害など条件によるメシル酸ナファモスタットの動態は明確にされていない。これを明確にすることは出血の助長及び治療中の凝固を防止する上で意義がある。

#### 【研究の目的】

CRRT 施行時、エクセルフロー® (旭化成メディカル)、またはフロースター®(JUNKEN MEDICAL)を使用し、開始時、治療中、終了時のメシル酸ナファモスタット濃度と凝固因子を計測し、血中濃度を検証する。

#### 【研究の方法】

CRRT 施行時、開始時、治療中、終了時に通常の検査として採血検査をしており、この検査には凝固因子の検査も含まれる。それに加え、今回は残余血液の血清 1cc を利用し、メシル酸ナファモスタット濃度を計測予定である。

メシル酸ナファモスタットの濃度測定は株式会社 JMS 中央研究所に委託する

【研究機関名】 奈良県立医科大学 麻酔科学教室

#### 【個人情報の扱い】

個人情報保護に関しては診療情報と観察項目のデータを結合させた後、連結可能匿名化とし、個人情報への配慮を行う。具体的にはデータのダウンロードの際に氏名情報などは取り出さずID化を行っている。

#### 【本研究に関する問い合わせ先】

研究責任者：麻酔科学教室 井上 聡己

〒634-8522

奈良県橿原市四條町 842

TEL 0744-22-3051